

令和4年度 第2回 としょかんだより



-天高く馬肥ゆる秋-と表現されるように、秋は快適な気温と湿度で過ごしやすく、食欲が増すといわれてきましたが、今年は昨日と今日の寒暖差が大きくて、体調管理が大変そうです。若い皆さんも、自分の体に気を配ってあげてくださいね。



令和4年10月13日
九十九里高等学校
3学年 図書委員会

3年1組 高橋 圓「 高校生活を振り返って 」

これまでの高校生活を振り返ってみました。

入学してからの二年半の中で、私の一番のトピックは、自分の見た目と性格が別人のように変わったと思うことです。これは、友達にもよく言われます。

どうして変わったのか考えてみたとき、2度、クラスメイトが変わったことが大きかったかなと思います。

高校に入学したての頃は、知っている人がいない中で、新しく人間関係を築いていけるのかとても不安でした。元々、人見知りする性格で、人と話することが苦手だったからです。

そんな私でも、1年の内には友達もできて、学校生活にも慣れることができました。

しかし、2年生でクラス替えがあり、顔ぶれが変わって、クラスの雰囲気も変わったので、また戸惑いました。

でも、それも時間の経過とともに、慣れてきて、話せる人が増えて、自分の地を出せるようになっていきました。今まで話したことのない子とも話せるようになって、私はよく笑うようになりました。

2年の2月。小さいころからまとめていた髪を、美容院で10cmくらい切って下ろしてみました。何となく、これまで変えなかったことを変えて見たかったからですが、髪を下ろした私を見て、友だちはびっくり！

「メチャカワイー」「似合ってるー」と言ってもらえてとても嬉しかったです。

あと半年で私は卒業します。

来年の4月にはまた、知っている人が一人もない環境になります。

不安はあるけど、きっと新しい出会いがあると信じられます。そんな風に思えるようになったのは、周りの人や友達のおかげだと思うし、自分の成長とも思います。

高校生活はわたしにとってかけがえのないものになりました。

— 図書館にこんな本があります —

拝啓十五の君へ アンジェラ・アキと中学生たち
ポプラ社

シンガーソングライターのアンジェラ・アキさんがNHK合唱コンクールの課題曲として作った「手紙」

この本は「手紙」という曲を元に、アンジェラさんと合唱部に所属する中学生たちとの交流が収められています。

この中でアンジェラさんは3か月後の自分に手紙を書こうと提案します。いまは、悲しくて辛い毎日でも、3か月後に読み返してみたら、大したことではなかったと思えることが割とあるもので、それが実感できると、今は辛くても未来に希望を持つことができると伝えました。

中学生のまっすぐさと、一人一人の悩みに寄り添いながら、抱きかかえるように励ますアンジェラさんの優しさに感動します。

3年3組 陳 秉昕 チン ビンシン「 私のギタ 」

私はギターをゼロから始めるにあたって、まずは、自分自身を空っぽにして、まっさらな状態で一から学ぶことにした。

ギターに関するすべての知識を受け入れようと思ったのです。

ギターを習ってわかったことは、「近道はない」ということ。

プロのギタリストたちは、忘れられないいろいろな傷を経験して、それでも、ギターを愛することをあきらめない。

私の左指先の痛みは自分だけが理解している。

痛みを耐えて練習を続けています。

次にわかったことは、学んだ知識が正しいか間違っているかは経験をしてわかることで、勝手な解釈は進歩と改善を妨げるということ。

ギターの魅力に私の思考はより、ダイナミックになる。



— 陳君の好きな曲 —

・安河橋 ・花海
・太陽花

— 中国の楽曲を、日本で聴く機会は中々ありませんが、

こちらの曲はYouTubeで視聴できます —
ちなみに陳君の弾ける曲は「太陽花」です。

3年2組 土屋 隼人「 台風が怖いぼく 」

僕が中学3年だった令和元年は、千葉県に大きな台風が2度も来た。

特に台風15号の被害はものすごかった。

停電と断水が一週間くらい続いて、中学校も休校になった。

うちは水の買い置きがあったので、飲み水はそれで足りたけど、風呂の湯船に浸かることはできなくて、通常の風呂に戻れたのは、5日後だった。

でも、うちなんかぜんぜんましなほうで、近所には、屋根瓦が飛んでしまっている家や、家側に電柱が傾いているところもあった。

自然災害の怖さを真近に見た僕は、それから、台風情報に敏感になって、天気予報を気にして見るようになった。さっきも、台風14号で九州で33万戸余りが停電して、地域によっては携帯電話が繋がりにくい状況になっているニュースをやっていた。このまま何日かすると、関東に接近するらしい。なので、今のうちから、何が起こっても大丈夫なように対策しようと思う。

まず、モバイルバッテリーの充電。あと水と電池と非常食を買っておく。

それと、家族と避難経路の確認をしておこうと思う。

— 図書館にこんな本があります —

自衛隊防災 BOOK マガジンハウス
いざという時に使える知恵の数々。
練習してみましょう。

今の空から天気を予想できる本
著：武田康男 緑書房
実際にあった天気の写真で解説されています。
お天気の予想ができるようになるかも。